

作品を鑑賞するだけでなくアーティストとの時間を共有できるアートの森。  
「ふわりの森」で会おう。アーティスト・イン・レジデンスとは？

NARITA初  
現代アート  
プロジェクト  
「ふわりの森」  
Vol.2



前号のロクでも紹介した、成田空港を囲む森を現代アートの森にするランドアートプロジェクト「ふわりの森」。アート作品を鑑賞するだけではなく、アーティストとの時間を共有できる場であることが特徴だ。アーティストインレジデンス（滞在）、アーティストトーク（対話）、ワークショップ（協働）で、アーティストと多くの時間を共有できるような、地域の人達との関わりを重視している。場所は、成田空港から2駅の下総松崎（しもうさまんざき）駅周辺。

**10月はタイのアーティストLOLAY（ローレイ）が滞在制作決定！**  
**合言葉は「HELLO LOLAY！」**

ふわりの森アーティスト・イン・レジデンス（FAIR）では、本年度東南アジアのアーティストに注目。「HELLO LOLAY！」と題し、タイの現代アーティスト Thaweesak LOLAY（ローレイ）を招聘する。ペインター、立体作家の LOLAY。バンコク現代美術館（BACC）での個展をはじめ、タイのカルチャーシーンを牽引している話題のアーティストである彼が初の空港都市 NARITA でどのような作品を生み出すのか注目される。滞在中には栄町との「記憶美術館プロジェクト」に参加。小中学校にてシムラ氏と共に特別講師になり授業・交流から記憶のアート作品を残していく。



**artcafe TOAST AND HONEY**（トーストアンドハニー）  
千葉県成田市大竹295 TELなし  
【最寄り駅】JR成田線「下総松崎駅」より徒歩30秒  
【OPEN】金・日12:00~22:00、土12:00~24:00、祝12:00~20:00 【CLOSE】月~木（祝日の場合は営業）

**アーティストと交流！会えるイベント最新情報**

★「HELLO LOLAY！」オープニングイベント  
（アーティストに会おう！交流会）  
2016/10/8（土）17:00~22:00 @ maison FUWARI  
\*どなたでもご参加頂けます。  
カフェにて受付、会場をご案内致します。  
参加費：無料（一品以上持ち寄り）

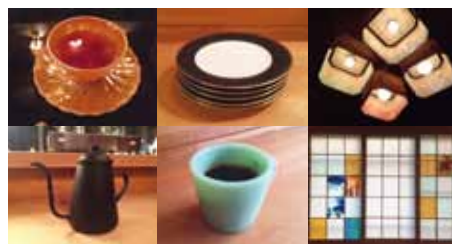
★「HELLO LOLAY！」クローゼットイベント  
（交流送別会、アーティストトーク）  
2016/11/11（金）18:00~22:00 @ TOAST AND HONEY  
\*どなたでもご参加頂けます。  
参加費：カフェにてオーダー制

★カフェ「TOAST AND HONEY」コラボレーション  
滞在中（10/11~11/12）は、毎週末カフェがタイとコラボレーション。タイ特別メニュー、アーティストコラボ、タイでおしゃれなカフェを営んでいる LOLAY の愛妻 pare（写真右上）が地元食材を使い腕ふるう！

詳しくはHPにて [www.fuwarinomoriart.jp](http://www.fuwarinomoriart.jp)

**最新の現代アート情報に触れシムラユスケをはじめアーティストに会えるカフェ「TOAST AND HONEY」が毎週末オープン。コンセプトは「現代アートとスペシャルティコーヒーのサードプレイスカフェ。」**

店内を囲むアート作品に、産地・農園・焙煎までセレクトした豆を使い、ハンドドリップで淹れる最高のコーヒーが味わえる。ファイヤーキングをはじめ、北欧家具、デザイン家具が並び成田の新しいカルチャーの場に。



2020年芸術祭の開催に向けて仲間を募集！空港圏初のアートプロジェクトを共につくる、ボランティアスタッフからコアスタッフを募集。詳しくはカフェ、またはHPにて。



↑10月から成田で滞在中のアーティストLOLAY（ローレイ）の過去の作品や活動がこちら。今回が初めてとなる日本での滞在制作で、どんな作品や交流が生まれるのか…楽しみでならない。



アーティスト・イン・レジデンス（FAIR）第一弾で招聘した佐藤玲（カイカイキキ）とシムラユスケのコラボ展「wander lastdays」



FAIR 2015 招聘アーティスト 足立喜一郎「under control」展



海外アーティスト Matt によるプロジェクションマッピング



**シムラユスケ PROFILE**

1981年生まれ。現代アートの新しい担い手として、写真、ドローイング、インタラクティブアートを国内外で発表し、国内2都市のアップルストアによるシムラユスケ特集、雑誌「TOKION」のニューヨーク特集、「装苑」の国内外で活躍する次世代の6人に取り上げられるなど様々なメディアから注目を集めるアーティスト。東京、ニューヨークを拠点に PORTER（吉田カバン）との「YUSUKE SHIMURA TOKYO NEWYORK supported by YOSHIDA&CO.」をはじめ、北欧、中東、アジアでの制作、作品を発表。2014年には海外に加え幼少期から育った国内（千葉県成田市・栄町）に拠点をもち、成田国際空港を中心に広がる大自然をフィールドに空港圏初の現代アートの拠点「ふわりの森アートプロジェクト」をスタートする。[www.yusukeshimura.com](http://www.yusukeshimura.com)

アーティストが主体となり成田空港から繋がる里山が現代アート発信拠点に  
2020年、国際空港都市初の芸術祭へと繋ぐ

国内外で活躍するアーティストでもあり、成田空港を囲む森を現代アートの森にするランドアートプロジェクト「ふわりの森」でディレクターを務めるシムラユスケ。V.O.に就き、次々に未来へと仕掛ける彼にプロジェクトの中核「アーティスト・イン・レジデンス」について聞いた。

アーティストが滞在し作品が生まれ、地域が体感し、発信することで空港圏初の現代アートの発信拠点を形成しています。メインロケーションは空港から東京に向かい2駅、都内からも1本でアクセスできるJR成田線下総松崎（しもうさまんざき）駅です。

いつ、どんな形で始まった？  
「2014年にスタートしました。自身の立ち上げからアーティスト主体ではじまり、成田を拠点とする企業サウンズハウスからの提案提供、支援、下総松崎にある温泉大和の湯のAIRへのサポート、地域の方々の協力を、自身の作品を取り扱う東京、海外のギャラリーからのサポートなど様々な形で連携しスタートしました。NARITAに軸を置き、ギャラリー、カフェ、ホテルなどの開いたスペースは、地域に残された空き物件をリノベーションしアーティストたちがいる場として地域の中にARTをインストールしています。」

注目のアーティストが滞在することで過疎化が進んでいた農村部に若者が集まり出した。空港圏の栄町と連携し、子ども達と未来に繋がる作品を創る「A.I.S./記憶美術館プロジェクト」も始動。

今後は？/まだ無かったNARITAの中にある「ART」を掴む  
「2014年AIR、ギャラリー、15年アートカフェ、16年日本家をリノベーションしたホテルを開き、2017年ホテル（滞在）からエリアへ。集落でのアーカイブを繋ぎ「2020 空港都市国際芸術祭ふわりの森ART PARADE」の開催に向けて動いていきます。  
今、僕は成田に「ART」をインストールし、NARITAの表裏の中に生まれる「ART-NARITA」を誕生させています。NARITAの中にARTをコンセプトに、空港と地域、ランドアートとして生まれる「目的地」をつくり世界を驚かすと思います。」

NARITA初  
現代アート  
プロジェクト  
「ふわりの森」  
Vol.2

**NEXT！ロク11月号予告**

アーティストたちが空港圏で創る未来へ…記憶のアート作品「記憶美術館プロジェクト」とは？